

くれない



90th Anniversary

くれない会 設立90周年記念号

同窓会くれない会

設立九十周年にあたって



学校法人武蔵野大学 理事長

浄土真宗 本願寺派 総長

石上 智康

武蔵野女子学院同窓会くれない会の設立九十周年、誠におめでとうござい
ます。

武蔵野女子学院は、大正十三年（一九二四年）に築地本願寺（当時の名称は「本願寺築地別院」）の境内に創設されました。当初の校舎は、その前年に発生した関東大震災の救護施設として建設された、日本赤十字社の臨時病棟を活用したものであります。

この震災では、築地本願寺の伽藍が焼失するなど、本願寺も大きな被害を受けていました。しかし、学祖・高楠順次郎博士が掲げた「仏教精神による人間教育」という理想と、新たな時代の担い手となる女子教育への情熱を多くの関係者が支援し、この学院が誕生したのです。

その後、昭和二年（一九二七年）に武蔵野女子学院高等女学校に改称され、日本のゴルフの父とも言われる大谷光明師から土地の提供を受け、昭和四年（一九二九年）に築地から現在の地（当時保谷村）に移転し、今に至ります。

そして、同窓会くれない会は、昭和三年三月（一九二八年）に武蔵野女子学院高等女学校第一回卒業式と同時に設立されました。高楠先生から直接の薫陶を受けた初期の同窓生の方々から

現在まで、学院の歴史と歩みをともして来られ、良き伝統を連綿と受け継いできてくださったことに、法人を代表する者として心から感謝申し上げます。

これまでの卒業生延べ二万三五六八名をつなぐ組織として、また、同窓生と母校をつなぐ組織として、定期的な会報発行・親睦旅行や教養講座等、会員相互の交友を図る事業、ピアノその他物品の寄付など在校生の支援と母校の発展のための事業と、大変活発な活動を続けておられます。今後も、母校愛に基づく尊い施策や活動を続けて欲しいと願っています。

現在の武蔵野キャンパスには、六十周年記念館（六号館）に雪頂講堂があり、今年四月には新しい体育館も完成しました。千代田女学園と法人合併し、大学も武蔵野校舎だけでなく東京臨海部の有明校舎も建設され、学院は時代の流れと共にグローバルに大きく飛躍しています。

これからも、急速に変化する時代の中にあつて、創立の理念と伝統を守りながら、学院とくれない会がますます発展していくよう、努めたいと考えております。

最後にくれない会の更なるご発展を祈念し、お祝いの言葉といたします。





くれない会90周年を祝して

学校法人武蔵野大学 学院長
くれない会名誉会長

田中 教照

この度は、くれない会が発足以来90年の佳き日を迎えられたとのこと、まことに慶賀にたえません。90年後の今日まで途絶えることなく歴史を積み重ねてこられたことは、いつにかかって、会員のみなさまの次の世代に繋いでいきたいとお気持ちがあつたればこそと敬意を表します。

会員相互の親睦を深めつつ、教養講座や親睦旅行など地道な活動を継続してこられ、さらに、本学院の戦争の悲劇をつづつた『あの日をわすれないために』の出版やこの度の第一体育館の建て替えにあたっては、多額の御寄付をしてくださるなど、くれない会会員ばかりでなく、本学院のためにも尽力されてこられました。第一体育館にも立派なお仏壇が安置されましたことは、心の教育に重点を置く本学院にとつて大きな支えであります。いつも母校を思い、母校のためにお考えくださっている会員のみなさまの温かいお気持ちとご支援に心より感謝いたします。

武蔵野女子学院の卒業生が、社会のいろいろなところで、まさに「一隅を照らす」人として黙々と活躍くださっていることは、われわれの誇りとするところです。ハレの舞台だけが舞台ではなく、縁の下で支える人もまた、重要な役割を担っています。わが武蔵野女子学院もそのような人々に支えられて今日まで存続してまいりました。わたしたちは、その

ような人があつてこそ表舞台の人が活躍できることを見逃さず、評価できる人間でありたいと考えます。そして、そのような人々の熱い思いを無にすることがないように、教職員一同、気を引き締めて、研鑽を積んでまいりたいと思います。

現在、女子校は一部を除いて全般に厳しい状況におかれています。本学院も例外ではなく、先輩の教職員が築いてこられた伝統が風前の灯火にまで至っています。急速に変化する社会情勢を機敏にキャッチし、時代の要請に応える姿勢が十分でなかった、と反省しています。卒業生のみなさまもご心配くださっていることと存じますが、事ここに至っては、並の発想では事態を好転に導くことは至難の業であると存じます。

しかしながら、起死回生、何としても本学院存続のための手を打たなければと思案しておるところでございます。みなさまにもご相談いたし、ご支援を賜らなければなりません。その節は、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、くれない会のみなさまにおかれましては、ますますご清栄にご活躍くださり、武蔵野女子学院出身者として後輩にお手本を示していただければと念願いたします。後輩たちが尋ねたときにはよろしくお願ひ申し上げます。くれない会のみなさまのますますのご隆盛を念じております。

校長職を拝命して

武蔵野女子学院中学校・高等学校 学校長
くれない会顧問

田中 教照

この度、武蔵野女子学院の校長職をふたたび拝命することとなりました。最近の武蔵野女子学院は、厳しい状況が続いておりまして、抜本的な改革が必要との見解が理事会においても出されており、改革の策定が進められているところです。

しかしながら、どのような素晴らしい改革案も現場で実行されていかなければ、絵に描いた餅にすぎません。大胆に実行するべく最後の気力をふりしぼって職に当たってまいりる所存でございます。くれない会のみなみなさまの温かいご支

援をお願い申し上げます。

世間のマイナス評価は、当事者である教職員には届かないことがあります。どのような噂でもお耳に入りましたら、遠慮なくお届けください。まずもって、そういうことがなくなるところから始めなければならぬと考えています。

すべては、生徒一人ひとりの大きな成長につながるように、あらゆる取り組みをしていくことが肝要と考えております。どうぞ、ご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



ご報告

阿部 美枝子

くれない会会長（高校十六回生）

くれない会会員の皆様にご挨拶申し上げます。

昨年（平成二十八年度）の総会で、引き続きくれない会会長第二期目を務めることになりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年度、高校卒業生百六十一名をくれない会新会員（高校六十八回生）としてお迎え致しました。くれない会会員は総勢二万三五六八名となりました。

くれない会は昭和三年（一九二八年）高等女学校第一回の卒業式と同時に設立され、以後昭和の激動の時代を経ながら

武蔵野女子学院と共に歩んでまいりました。くれない会は今年で設立九十周年となりました。（高等女学校卒業生は一回生から二十二回生まで、新制高等学校卒業生は一回生から六十八回生で、合わせて九十回生となります。）

現在、キャンパス内は校舎も講堂も新しくなり、昔の面影をしのぶものはありませんでしたが、並木道や松芝園グラウンド等そこかしこに樹木が昔と変わらず残っています。

学院二十五周年誌『樹木の思い出』によりますと、大正十五年（一九二六年）

に当時校舎のあった築地から遠足として、全生徒・全教職員が黒松二千五百本の苗木の植樹に、この武蔵野の地に来たことが記されています。その樹々は本校創立九十三年、くれない会設立九十年を迎えた現在、この長い年月に悠々とそびえる黒松に成長、まるで女子学院の歴史を見守っているようです。

くれない会では、今年十一月十一日に設立九十周年をお祝いする会を催します。是非多くの方々にご参加頂き、共にお祝いをしたいと考えます。それに加えて『武蔵野女子学院と私』というタイトルで記念誌を発行します。是非皆様原稿をお寄せください。

次に、昨年一年間のくれない会の活動をご報告申し上げます。

●くれない会発行の戦争証言集『あの日をわすれないために』が発売されています。現在も紀伊國屋書店(新宿)と京都西本願寺ブックセンター、本大学カレッジショップでも販売されています。

●二十八年度、百十二名の同窓生の方々からご寄付を頂きました。この誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。

●第一体育館建て替えのため、くれない会として五百万円寄付いたしました。体育館には立派なお仏壇が安置され、三月十五日に入仏式が、三月十八日に竣工式が執り行われました。

●十二月二日、散華乙女追悼会、追悼写真展(一部「武蔵野の空襲を記録する会」より借用)と一トーン爆弾模型展示

(西東京市役所より借用)そして同窓会生と中三生との懇談会を行いました。中三生から高等女学校卒業生へ活発な質疑応答があり、頼もしく感じました。

●文化祭バザー売上金より、三万円を中高生徒会に寄付しました。又、中高図書館にあるカウンスリングルームに応接セットを寄贈しました。(くれない会ホームページをご覧ください。)

●二十八年度、くれない会維持会費納入方法にうちよ銀行の他に初めてコンビニ払いを導入いたしました。おかげ様で二百六十九名の方にご利用いただきました。

●十月二十九日、西東京市主催『ピースウォーク』で約三千名の西東京市の市民による本校散華乙女石碑見学がありました。

●日帰りバス旅行はJAL機体工場見学と国立西洋美術館見学を行いました。当初、迎賓館見学を予定していましたが、国賓が御来日ということで国立西洋美術館に変更となりました。多くの方々にご参加いただき、盛況裏に終了しました。

本年度も皆様お元気にお過ごしください。

◎武蔵野大学同窓会推薦入試があります。

同窓会員の親族対象。学力試験免除・くれない会会長推薦書・調査書・面接。詳しくは本誌10ページをご覧ください。

◎本校三代卒業生の方はくれない会にご連絡下さい。

武蔵野女子学院同窓会 くれない会 設立 90 周年記念事業

the 90th Anniversary

記念事業 1 記念誌発行 (武蔵野女子学院の歴史と会員の皆様の思い出を一冊にまとめます。)

題 「武蔵野女子学院と私」400字程度
 原稿送付方法 くれない会宛 FAX・メール・郵便のいずれか
 配布方法 11月11日記念式典にて配布・希望者に郵送
 原稿〆切 7月13日

記念事業 2 90周年記念祝賀会及びコンサート

開催日時 2017年 11月11日(土) 11:00~14:00
 場 所 新宿京王プラザホテル 本館4階花の間

Concert

| 第1部 | 「パレット」男性コーラス ふるさとの四季他
 | 第2部 | マスミ・オーマンディとイタリア人歌手による
 ジャズとカンツォーネ

昼食 (フルコース)

12000円
 (実費・食事1万円+飲み物2000円)

※詳細はチラシをご覧ください

先生お元気ですか？

武蔵野女子学院とのご縁に感謝

元数学科教諭 清水 不二



昭和三十五年から杉並区立の中学に七年間勤務しました。正規の持ち時間数も多く、その上補修授業もあり、塾代わりを学校がする時代で、若い時でしたので、楽しくて、続けたかったです。

昭和三十四年に武蔵野女子学院の講師に、とお声がかり二年間、講師を経験、そのあと教諭にいただきました。最初中一の担任で、仏教の勉強を生徒たちと一緒に学んだ事を思い出します。

当時の学院長先生は、「あなたの名前は不二ふじというのですね。」

教師から鍼師へ

元理科教諭 植田 正司



武蔵関駅北口で、「タンポポ堂」という完全予約制鍼灸院を開業し、元気に頑張っています。

六十歳で退職してから、夜学へ通い、鍼灸院で経験を積み、何とか鍼灸師の国家資格を得ることができました。

患者さんの最高齢はキヤベツ農家のおばあちゃん、九十三歳！膝が悪く歩けなかったものが、現在二十分までの自力歩行が可能です。若い草野球の選手やバレー部の女子高生の肩痛や下肢痛は、二〜三回の治療で解消。一方で、土建屋の元社長の腰のように四週経っても良化しない、というケースもあります。一人一人異なる症状の患者さんを相手に、毎日が真剣勝負です。

タンポポ堂には、時々古い卒業生が遊びに来ます。先日、駅前の会社で働くS子が、結婚して佐賀に住むR

「不二」という言葉は、仏教では、大切なことばです。ご両親は仏教の信者ですか？」とおっしゃいました。

そう言えば祖母が、毎朝仏壇に向かって正信偈を唱えていました。私も、習わぬ経を読むで、少し覚えていました。母も、函館にある浄土真宗の学校に勤務していたことを思い出して、武蔵野女子学院とのご縁に感謝しております。人の心の教育を大切にと思い、講師時代も合わせ二十六年を勤めさせていただきました。今も女子学院のクラス会や、退職者の女子会や、桑の実会などご縁が繋がっています。

今、米寿をすぎ、杖を突きながら出かける身となりましたが、戦争を体験した者として最近のナショナリズムの高まりを感じるこの頃、世界の平和を心から祈ります。くれない会出版の「あの日をわすれないために」で体験を記し、他の方々の思いも読ませて頂きました。これまでのように戦争に加担しない日本であってほしいと切に願っております。

子を連れてやって来ました。R子とは三十数年ぶりです。実家は共に練馬区で、ハイキング同好会仲間です。

生物の授業や北アルプス合宿、学園祭や卒業旅行等の思い出が次々と彼女たちの口から溢れ出て、本当に楽しい時間でした。

S子の「せんせ」と「え」を高く発音するところや、R子の夢中になると小刻みにうなづく癖は、生徒の頃のまま。変わらない笑顔やしぐさ、話し方から、彼女たちが今も幸せな生活を送っていることが伝わって来ました。教師にとっていちばん嬉しい瞬間です。

帰り際、R子が「MGには、クラスや学校全体に静のよさうなものがあって、生徒も先生もそれをすごく大切にしていた気がする。安心だったし幸せだった、あの時代は私の宝物」という言葉を残しました。

確かにMGには、「人」として互いに理解を深めようとする豊かな人間関係が、生徒先生父母の間に息づいていたと思います。そんな校風が好きでした、先生にとってもMGでの日々は宝物です。

平成29年度 武蔵野大学「日曜講演会」日程表

時間▶10:00～11:30 会場▶雪頂講堂(武蔵野キャンパス)

	月日	所属・役職	講師	講題
第589回	H29 4/16	学校法人武蔵野大学 学院長	田中 教照	自力から他力から知恩へ
第590回	5/21	一般社団法人 共同通信社 長崎支局長	西出 勇志	現代日本宗教事情とメディア
第591回	6/18	武蔵野大学 教養教育部 教授	漆原 徹	鎌倉時代の女性像—北条政子について—
第592回	7/16	駒澤大学 仏教学部 准教授	藤井 淳	親鸞聖人から善鸞上人へ
第593回	9/17	臨済宗大本山 円覚寺 管長	横田 南嶺	禅門における観音信仰について
第594回	10/8	信州大学 人文学部 准教授	護山 真也	空の倫理学を考える
第595回	11/19	武蔵野大学 通信教育部 助教	新作 慶明	煩惱の根底にあるもの—分別とは何か—
第596回	12/17	浄土真宗本願寺派 築地本願寺 宗務長	安永 雄玄	首都圏開教の意義と現状
第597回	H30 1/7	曹洞宗国際センター 所長	藤田 一照	行住坐臥の禅—身心を調える道の諸相—
第598回	2/18	武蔵野大学 学長	西本 照真	世界の幸せをカタチにする

※敬称略

問合せ先 仏教教育部事務室 TEL 042-468-9424

同窓生

訪問



清水 玉江
(高校7回生)

武蔵野女子短期大学国文科卒業
清水開発株式会社
取締役会長

●女子学院での思い出

父の勧めで、私たち三姉妹は武蔵野女子学院で学びました。女子学院での教育無くしては今の人生は無いと思います。お友達の良い四人組は今でも良いお付き合いをしています。当時の通学は武蔵境駅から歌を歌ったり、英単語のスペルを言ったりと勉強をしながら歩きましたので足腰が丈夫になりました。書道展で受賞したことや冬の寒い講堂で凍えながらの鷹谷先生の仏典のお話を覚えています。この時、大切な心を教えていただきました。温かい心、豊かな心、人の事を考える事、笑顔絶やさない事、人を中傷しない事、真面目に仕事をするマナーを生方に褒めて、優しく育てて戴きました。最近になって、くれない会主催の「日帰りバス旅行」で本校の高等女学校の方々が「中島飛行機」で勤労奉仕をしてきたという事を聞きました。父は、「中島飛行機」の職員でしたので、学徒動員

で働いていた高女の方々の健気に働く姿を見て、私たちの進学を勧めたのだとわかりました。今では、本校に進学を勧めてくれた父に感謝をしています。

●仕事と家庭の両立で工夫した事、嬉しかった事

昭和27年より、国分寺で地域密着の、女性社員が多い、優しく細やかな会社です。32歳の時に父が亡くなってから会社を守ってきました。その時は、三歳、二歳の娘がいて三女(高校40回生)は妊娠9ヶ月でした。現在は、娘が社長になり私が会長をしています。

当時は、苦労もしました。手料理を心掛け三姉妹を育てました。両立できたのは、食生活に気を付けて常に向上する気持ちがあったからだと思います。学校の教育のお陰で心清く、高い理想を持っていると仕事から得られる事が多くあります。欲にとらわれずに良い会社を創りたいと務めると、良いお客様に出会えました。主旨の違う人とは深入りせずにと笑顔で流しました。常日頃から、小さな親切を大切に温かい人生を過ごしています。

●後輩へメッセージ

自分だけの欲にとらわれずに、他人に迷惑をかけないで、『磨けば光る珠』になって欲しいです。人の中傷はしないで、人を恨まず、悪口を言わず、豊かな心で、社会を広く見ること温かい心を持つことです。人間としての仕事、家庭を持ち、地域に貢献してください。一人だけで儲けないで『施し』の考えを

持つて生きて欲しいと思います。自分の事だけを考へてはいけません。お客様から教わったことが多くありますが、それをしまわないで、みんなに話してあげることを心掛けています。



尾島美佐子
(高校30回生)

イベント会社「さんぷりんせつ」社長
紅音ミュージカル研究塾主宰
後進の指導にも力を入れている

●女子学院での思い出

田無の駅から歩いて通学。遅刻との戦い。朝拝の三帰依文の音楽が終わるまでに教室に！の毎朝。歌は今でも歌える。先生は優しく見守って下さった。

厳しい先生もいらっしやうたが、何でも頭ごなしに叱らず、個性を認め、話を聞いて下さるので、安心感があった。

築地本願寺に姉妹校と合同参拝した時女子学院の生徒ははんなりとお行儀よく、この学校で良かったと思つた。色々な行事も楽しかった。一年の秋から宝塚受験の稽古開始。ぼつちやり体型がどんどん痩せ、掃除当番をさぼりがちでも、クラスメートは咎めもせず、普通に接してくれた。畏敬の念の大切さ、仏様とは何か、悟りの教えなど勉強以外を学べ良かった。

●今までの人生で嬉しかった事、辛かった事

高卒で宝塚合格。音楽学校の一年目は



元宝塚雪組「小乙女幸」
代表作「ベルサイユのばら」
ジャンヌ役「忠臣蔵」大石のく役他

厳しく辛かった。舞台人になる為の心構え、連帯責任、人をかばう事、色々なルールなど、自分と向き合う日々だった。母も元タカラジェンヌ。子供の頃から宝塚を観ていて、舞台に立ちたいとある作品に憧れ、受験を決意。その作品の再演でお役を頂き、劇団の努力賞を受賞。本当に嬉しかった。怪我、病気をしない体調維持、管理に苦労したが、良いパフォーマンスを、と心がけた。

阪神大震災、被災恐ろしかった。現在イベント会社経営。宝塚を知らない方、アンチの方もいらっしやる。宝塚の外の世界、いろいろな方と巡り会えて、お話を聞くのは楽しい一方、お客様の要望に応える厳しさも感じる。後輩の指導も頑張りたい。

●後輩へメッセージ

自分の好きな事、打ち込めるのものを一つ探してほしい。好きな事での努力や研究、熱中は人生の中で宝物になり、味方になる。五感を研いで、人と会って、目を見て話す。コミュニケーションを大事にしてほしい。感謝の心を大切に。親御さんへの感謝を忘れずに。
モットーは「まあいいか」失敗しても後々プラスになる。次に繋がるはずだから失敗はないと信じます。

会員の広場

高校九回生ちぐさ会

井上 知子(北条)

祝・喜寿ちぐさ会

平成28年7月7日、七夕の日 七十七才を迎えた「おり姫」三十四名
尾崎芳子先生、広島から「ひこ星」鷹谷俊昭先生をお迎えして第一ホテルで賑やかに開かれました。



サプライズでバイオリンの演奏や、手作り手芸品のプレゼント有り、アツという間の3時間、離れがたい一日でした。
武蔵野女子学院時代の友人は最高！
米寿でまた、逢えるかしら……
先生のご長寿と皆様の健康を祈りつつ。

高校十二回生同窓会

林 幸江(伊藤)

日時 平成28年10月21日 12時
場所 吉祥寺第一ホテル日本料理「車屋」
来賓 延江里子先生
参加者 23名

卒業以来五十五年を迎えたわたくし達もし街で会ってもすぐに互いに確認できないかも知れません。でもこのような機会にみなさんの笑顔に



接すると、半世紀なんてつい昨日のように蘇ります。

みなさん、それぞれのふみあとをきくの夢のように憶いおこすことでしょうか。次回の幹事、末次さんに託しました。さらなる盛会を念じております。

高校十三回生同窓会

依田 厚子(横田)

同期会の幹事を終えて

卒業後54年の時が流れた10月29日の午後、中学高等学校の食堂をお借りして13回生の同期会を開催しました。



母校の変わり様を目にして、ご参加頂けた広井先生と西野先生のお顔を嬉しく拝見。懐かしい学友と出会いました。会場で乾杯。先生方のスピーチを頂き後は年を忘れ一気に少女時代へ。想い出話に花が咲き笑顔がこぼれ…幸せな時間を過ごしました。同期の菊川三織子さんの大作前で撮影し閉会。校門でこの日の出会いに感謝のお辞儀をして二次会へ流れました。

高校十六回生同窓会

福士 知美(徐)

11月5日土曜日午後4時から、中高食堂において、第16回卒業生の同窓会(学年会)を開催しました。古希を迎えるメンバーが、44名参加し、談笑し、ビンゴゲームをしました。尾崎先生、延江先生、鷹谷聡子先生、上村先生も出席されました。特に鷹谷先生は、



広島から出席してくださいだったので、深く感謝です。会場を女子学院の中・高食堂にしたことが、本当に全員が楽しいひとときを過ごし、良い思い出づくりになったと思います。

これからは、各クラス毎の、同窓会になる予定です。

高校二十三回生同窓会

淵江みどり(荒木)

昨年6月高校2・3年校組でお世話になった担任望月伸造先生が退職されるとの事で、約20年ぶりに同窓会を開催しました。久しぶりでしたが、



会えばあの頃に一気にタイムスリップ！そして今年もまた開催。楽しいひとときをすごしました。

高校三十五回生クラス会(黄組)

島村 和恵(佐藤)

阿部美枝子先生を囲んで…

10月23日曜日に古希を迎えられた阿部先生を囲む会が催されました。先生は、今もお変わりなく、天真爛漫で明るく、私達の方がパワーを頂戴致しました。

久しぶりに逢った友も、それぞれ仕事、子育て、介護、と環境は異なりますが、皆、キラキラと輝いていました！☆これから先も喜寿、米寿、卒寿とございますので、阿部先生と共に元気に会えることを楽しみに、綺麗に年を重ねていきたいらいいと思います。

そして武蔵野女子学院で過ごした楽しい「思い出」と「ブライド」を胸に、阿部先生を見習って一度しかない人生を謳歌していきたいと思いました。皆様のご健康をお祈り申し上げます。



会員からのお便り

◆高女14回生 鈴木悦子(下村)

92才になりますが茨城から上京して寮生活を過ごさせて頂きました。当時、高楠先生のお住まいと隣でしたので御一緒に食事をさせて頂きハワイからの友達と楽しいひとときを過ごしました。

◆高女15回生 戸田静子(関根)

思えば92才に成り得たわが身を思うと懐古の情に浸り得るようです。

◆高女16回生 黒須清子

90才になり頭の方は別にしてお蔭様で娘家族の世話になりながら元気に過ごしております。

◆高女17回生 竹内和子(高橋)

ゆっくり歩きながら元気にしています。あの日のことは頭から離れません。

◆高女18回生 水野久美子(東條)

日頃家事をしながら元気に過ごしております。

◆高女19回生 倉田照子(梶浦)

長女の家と自宅を行き来しています。穏やかに毎日を過ごしております。

◆高女20回生 井上園子(香川)

二ヶ月おきに同窓の友人10人程で集まり軽食、おしゃべりなど楽しんでおります。

◆高女21回生 荻野祥子(山下)

学院時代の友人が次々とこの世を去り今会える友人はひとりになりました。健康で日々生活できる事が一番の幸せと思っております。

◆高女22回生 浅川裕子(秋本)

高齢者在宅サービスセンターに週2回行き習字、水彩画、手芸を楽しんでおり

ます。

◆高校3回生 島津好江(中村)

昭和19年12月3日の現場を見ています。今でも女子学院の生徒さんの亡くなった様子が目に浮かびます。

◆高校4回生 秋山通子(鈴木)

私達が入学した頃は校庭に爆弾の大穴がまだあつて登り下りして遊んでいたものです。もう、こんな悲しみは絶対にごめんです。

◆高校5回生 松林喜美子(三原)

昨年傘寿を迎えました。普通に日々の生活が出来ている事に感謝々々です。

◆高校9回生 小林皆子(小川)

健康に恵まれ医者いらずの日常に感謝しております。健康体操、歌声クラブ、ガーデニング等楽しい毎日を送っております。

◆高校11回生 小塚克江(成相)

能楽の舞の発表会に向けて本腰を入れる時になりました。ボランテアで塾にて教えております。孫よりも若い子達と楽しんでおります。

◆高校12回生 川村由美(山路)

主人の歩行が少しずつ困難になりました。出時は同行しています。私は元気です。

◆高校14回生 渡辺恵子(荒井)

早7才、日舞の指導も続けております。会報はいつも楽しみに拝読しております。

◆高校15回生 宇都宮美代子(井口)

高校卒業後、都市銀行に就職。60才定年まで勤務することができました。習いはじめて10年を越えたフラダンスでボランテアをしています。

◆高校18回生 石原加代子(山中)

「先生お元気ですか？」で佐藤利治先生を懐かしく思いました。昭和36年中学入学青組。その年に新任で来られた国語の先生でした。今でも鮮明に覚えています。ニコニコと大学生のようでした。優しい笑顔は変わっていませんね。お元気です。

◆高校22回生 竹内裕子(中村)

佐藤先生懐かしいです。高校22回生の松組、またいつか同窓会してください。

◆高校23回生 野口英代(天神)

4月に熊本、大分で大きな地震があり私の住んでいる福岡でも揺れに怯える日々です。被害にあわれた皆様方にご心よりお見舞い申し上げます。連休からボランテア活動が始まります。少しでもお役に立てれば：

◆高校27回生 石井百合子(吉井)

病気の高齢の両親をみる一方で孫3人0才から95才まで。バタバタしながらも色々学ぶことが多いです。

◆高校30回生 木村美千代(杉本)

父の月命日にお墓参りに行くのですがお寺の御住職が高校の数学の斯波先生で昔と変わらず優しい笑顔でいつも迎えてくださいます。

◆高校33回生 木俣 潤(薬師神)

クラス会、同窓会があつたら参加出来るのと思っています。懐かしい皆様にお会いしたいです。

◆高校34回生 田村裕子(天倉)

2014年12月より夫の転勤に伴いタイ、バンコクへ移住しました。

◆高校35回生 青木輝美

平成27年11月紫組のブチ？クラス会を担当の鈴木定幸先生をお迎えして行いました。皆さん50才とは思えない若々しさを保ち高校時代と変わらない楽しい時間を過ごすことが出来ました。

◆高校39回生 加藤有里

結婚相談業に就いて15年が経ちました。一万組以上の新しい家族の誕生を見届けて参りました。昨今の晩婚化・少子化により次々と学校がなくなっていく今、武蔵野女子学院はどうかなくならないでほしいと心より願っております。

◆高校41回生 玉川琴子(井口)

2人の子供の育児に追われる毎日を送っております。阿部先生には高1と高3の時に担任でお世話になり懐かしく思い出します。

◆高校43回生 田澤雅代(阿部)

四半世紀ぶりに樹華祭に伺い艸香先生とお会いすることが出来ました。

◆高校50回生 向笠恵里(大平)

「あの日をわすれないために」を読ませて頂いて息子(5才)が大きくなったら読んでほしいと思ひ大切に読みました。

◆高校61回生 並木悠華

今年、独学で勉強していた保育士資格を取得する事ができました。

◆高校62回生 大西里枝

薬学部6年生として就職活動、卒業研究、国家試験へ向けて勉強中です。

◆高校67回生 田中美悠

看護学生一年生です。勉強頑張っています。

この他たくさんのお便りいただきました。ありがとうございます。

訃報

(敬称略・回生順)

謹んで哀悼の意を表します。

高女2回生	石渡 鶴子(田中)	高女17回生	深澤 典子(加藤)	高校5回生	横山佐智子(増井)	高校18回生	山本かほる(藤宮)
平成13年10月21日		平成28年10月22日		平成27年3月5日		平成28年12月9日	
高女8回生	立川 裕子(山本)	高女18回生	上領ヤエ子(橋詰)	高校7回生	坂本 祀子(諸角)	高校19回生	伊藤由利子(和田)
平成13年7月		平成28年1月3日		平成27年5月25日		平成24年8月4日	
高女9回生	玉野 ツヨ(本田)	高女18回生	山口 順子(稲葉)	高校7回生	杉本榮美子(堀切)	高校19回生	長田 昌代(福田)
平成24年3月5日		平成28年4月18日		平成27年7月21日		平成26年1月19日	
高女10回生	岩下 敏子(辻)	高女18回生	丹羽 慈子(三浦)	高校8回生	相原 湊子(竹越)	高校19回生	平井 康子(中野)
平成22年6月22日		平成28年12月4日		平成27年5月		平成27年10月24日	
高女14回生	宮崎美代子	高女18回生	藤井恵美子(米谷)	高校8回生	雨宮 陽子(森田)	高校22回生	許田 雅枝(吉田)
平成26年9月6日		平成28年8月14日		平成28年3月18日		平成25年10月8日	
高女14回生	小田英津子(田上)	高女18回生	桜井 夏代(村松)	高校10回生	大島 秀(鈴木)	高校23回生	中野伊津子
平成28年8月4日		平成28年8月24日		平成23年2月20日		平成28年4月10日	
高女16回生	豊田 京子(比佐)	高女19回生	金子美代子(村山)	高校11回生	猪原 弓子(内山)	高校24回生	有安 慶子(片山)
平成27年12月30日		平成29年3月31日		平成28年5月22日		平成27年10月21日	
高女16回生	永澤ミツエ(大久保)	高女20回生	上島 嘉子(山田)	高校12回生	井上 節子(阿部)	高校24回生	熊倉 邦子(田中)
平成27年1月23日		平成27年7月19日		平成27年8月4日		平成25年10月5日	
高女16回生	眞珠美佐子(石川)	高女20回生	野村 幸子(桜井)	高校13回生	成田久美子(小野田)	高校24回生	石塚寿美江(青山)
平成23年		平成27年2月1日		平成28年9月17日		平成18年	
高女16回生	宇都宮美智子(重藤)	高女21回生	黒島 和子(浜野)	高校13回生	川口伊勢代(山根)	高校27回生	高畑 理恵(清水)
平成26年9月		平成28年8月2日		平成25年2月14日		平成24年12月16日	
高女16回生	柴田 掬代	高校3回生	守屋さと子(綿引)	高校13回生	沼口 政江(桜井)	高校29回生	渡辺いづみ
平成28年6月13日		平成28年9月19日		平成25年9月3日		平成23年3月	
高女17回生	飯田 和子(小野寺)	高校3回生	鈴木 美代(山崎)	高校14回生	中山 景子(永野)	高校30回生	上原真紀子(中村)
平成19年11月11日		平成27年4月6日		平成27年1月5日		平成28年1月10日	
高女17回生	市村 文子	高校4回生	柴田 洋子(小菅)	高校14回生	野村 京子(外川)		
平成28年4月16日		平成27年10月4日		平成27年7月19日			
高女17回生	土屋 和子(小坂)	高校5回生	加藤 泰子(桜井)	高校16回生	佐々木喜代子		
平成28年4月10日		平成28年4月20日		平成28年1月25日			

生涯学習講座

本学の建学精神である仏教と、仏教の影響を受けた能・狂言に関する講座のほか、文学、政治経済、心理、教育、環境、医薬学など本学の特色を生かした魅力ある講座を年間300講座以上開講し、ご好評をいただいております。入会金は不要です。卒業生の方は受講料が20%割引になります。

■ 三鷹サテライト教室 (JR三鷹駅南口1分) 平成28年3月14日より南口に移転しました。

平成29年度前期講座 (抜粋)

講座名	講師名(敬称略)
「正信偈」に学ぶ真宗入門	武蔵野大学特任教授 小山 一行
「建礼門院右京大夫集」を読む ～「恋人の死」から～	元武蔵野女子学院中学高校教員 上村 正人

など
97講座
以上

■ 千代田サテライト教室 (千代田女学園中学校・高等学校内)

(JR四ツ谷・市ヶ谷駅徒歩7分、東京メトロ有楽町線麴町駅・半蔵門線半蔵門駅徒歩5分)

※ご希望の方には「講座一覧表」をお送りいたしますので、お問い合わせください。

TEL 042-468-3222

武蔵野大学 生涯学習 検索

ステップアップ奨学金

武蔵野大学では創立80周年を記念し、建学の精神の顕揚と優れた人材の育成に資することを目的として創設した「ステップアップ奨学金」を、平成29年度も公募いたします。

その他、応募の詳細については、大学のホームページをご参照ください。

<http://www.musashino-u.ac.jp/>

散華乙女追悼会

高校三千回生 倉科 幸恵(寺村)

毎年、戦時中に校内の防空壕で4名の女学生(当時17歳)が亡くなられた12月3日(昨年は2日)に、追悼の法要が行われています。

このことは会報では知っていましたが、今回初めて参列させていただきました。

法要は、ご遺族の方、高等女学校の同窓生の方々、学校関係者の方々が参列され、青空が広がる天気の中で厳かに行われました。私は4名の方のご冥福を祈りながら、戦時中に家族で非難した防空壕で、ただ一人亡くなった私の母の姉(当時22歳)にも思いを巡らせ、二度とこのような悲劇が起こらないことを願いました。

また雪頂講堂ロビーでは当時の写真展が開催され、学校や生徒達の様子を知ることができてとても興味深いものでした。是非、多くの方に法要・写真展にいらして頂き、戦争や平和について考えるきっかけになればと思います。

今年度の日程
2017年12月1日(金)



近畿支部 だより

第51回支部会を終えて

高女十八回生 松村 美穂子(瀬戸)

今年も51回支部会を10月2日に千里阪急ホテルで開催致しました。江田島市から、鷹谷俊昭先生御夫妻、東京から亀澤副会長と関根様のご出席を頂き、会員も近畿以外、鹿児島、広島、岡山、愛知の各県からご参加下さいました。初めて高校29回生の方も加わって、楽しく学生時代にかえって、時のすぎるのを忘れませんでした。芝生の庭で記念撮影をして来年の再会を約束して散会しました。欠席のお返事には、ご病氣中の方、ご家族の介護中の方が沢山いらっしゃいます。早くご病氣が全快されますように。又健気に介護されている方に、「頑張って」とエールをお送りしたいと思います。いつか笑顔でご出席下さる日を待っています。来年の当番は水野様、藤尾様が引受けて下さいました。ご期待下さい。

今年度の日程
2017年7月9日(日)

大阪千里阪急ホテルで開催します。



近畿支部会

秋の日帰りバス旅行

高校二千七回生 石井 百合子(吉井)

11月1日(火)くれない会主催の日帰りバス旅行に参加し、会長・阿部美枝子先生はじめ26名の皆様と充実した楽しい一日を過ごしてまいりました。

月初めでもあり生憎の冷たい雨に大渋滞という悪条件でのスタートでしたが、羽田の格納庫から真近に離発着する飛行機を見学する頃は、みるみる青空がのぞき、澄んだ秋の爽やかなお天気へ一変しました。

人気の体験型ツアー、羽田JAL機体工場を見学した後、霞が関ビル35階の素晴らしい眺望のレストランでお食事をいただきました。その後、今年世界文化遺産に登録された上野の国立



西洋美術館へ向かい、建造物や絵画などを鑑賞致しました。

何歳になっても飛行機は憧れの乗り物。機体工場を覗けるチャンスはなかなかありません。スタッフによる説明や見学では、不安につながる「故障」「トラブル」といった言葉は使われず、機械や部品の「点検」「重整備」という言葉で終始説明されることに気が付きました。日本の誇りといってもよい安心と信頼と細やかさ(最近、裏切られるような事件・事故が後を絶ちませんが)を再認識させられました。

上野の国立西洋美術館というと、整然とした前庭にあるロダンの「考える人」が目立ちます。私の父が現役の頃、設計の仕事の関係で当美術館に入りしていたのを思い出します。当時から建築家ル・コルビュジェの近代建築として注目され、関心を集めていたわけです。巻貝の如く将来のコレクションの増加を見据え、建物を外へ増築していく、正方形の「無限成長美術館」の発想や考えは実にユニークで面白いと思います。ゆっくり訪れた魅力のある美術館です。

空気の澄んだ秋の夕暮れと上野の緑が綺麗でした。充実した中身の濃い旅行を企画、ご準備下さったくれない会、阿部先生はじめ皆様にご心よりお礼申し上げます。

平成27年度 決算報告

収入の部

単位：円

項目	A 予算額	B 決算額	差引額	備考
前年度繰越金	1,457,645	1,457,645	0	
入会金	3,195,000	3,195,000	0	15,000(くれない会入会金) × 66回生 213名分
銀行利息	500	377	▲ 123	普通預金の利息
寄付金	0	124,000	124,000	
雑収入等	0	690,035	690,035	「あの日をわすれないために」収益・タックシール代
維持会費	2,000,000	1,704,000	▲ 296,000	1000 × 1704名分
合計	6,653,145	7,171,057	517,912	

支出の部

単位：円

項目	A 予算額	B 決算額	差引額	備考
くれない会基金積立	800,000	800,000	0	
通信費	70,000	74,046	▲ 4,046	電話・葉書・切手
会報費	1,956,246	1,956,246	0	印刷・封入・発送費・封筒・伝票印刷
総会費	40,000	10,017	29,983	茶菓子
会議費	120,000	81,706	38,294	委員会(往復はがき代)・むらさき学生会費他
講習会レク費	50,000	32,928	17,072	講師お礼・交通費
慶弔費	50,000	10,000	40,000	ガールスカウトお祝い
渉外費	50,000	39,316	10,684	中元・歳暮
散華乙女追悼会	50,000	55,199	▲ 5,199	散華乙女追悼会費用
近畿支部交流費	160,000	165,580	▲ 5,580	近畿支部出張費・近畿支部運営費補助
新卒関係費	200,000	210,139	▲ 10,139	高校3年卒業記念品
交通費	450,000	440,680	9,320	事務局
人件費	1,300,000	1,143,800	156,200	事務局
振込手数料	200,000	53,246	146,754	「あの日をわすれないために」本代・寄付等手数料
予備費	100,000	177,526	▲ 77,526	パソコン代・西本願寺懇志
雑費	20,000	15,458	4,542	お茶・台所用品・紙コップ他
事務消耗品	50,000	83,391	▲ 33,391	文具・タックシール・コピー用紙
インターネット	60,000	54,888	5,112	回線使用料
小計	5,726,246	5,404,166	322,080	
次期繰越金	926,899	1,766,891		
合計	6,653,145	7,171,057		

(収入実績) 7,171,057円 - (総支出実績) 5,404,166円 = 1,766,891円
 次期繰越金内訳
 (三菱東京UFJ銀行普通預金) 1,449,894円 + (ゆうちょ銀行) 56,107円 + (現金) 260,890円 = 1,766,891円

平成27年度 くれない会基金決算報告

収入の部

項目	金額
前年度繰越金	66,103,886
入会金より基金積立	800,000
文化祭収益	154,702
寄付	0
受取利息	27,369
「あの日をわすれないために」初版製本代	1,758,780
収入合計	68,844,737

支出の部

項目	金額
「あの日をわすれないために」初版製本代	1,758,780
繰越金 = 前年度繰越金 + 収入 - 支出 = 66,103,886 + 2,740,851 - 1,758,780 = 67,085,957 以上の通り、報告いたします。 平成 28 年 4 月 28 日 会計 市川 恭子 尾澤 のり子	

平成 27 年度決算報告書は、収支、関係書類共、審査した結果、正確なものと報告いたします。

平成 28 年 4 月 28 日
 会計監査 山本 佳子 高田 悦子

平成28年度 予算

収入の部

単位：円

項目	平成27年度決算額	予算額	備考
前年度繰越金	1,457,645	1,766,891	
入会金	3,195,000	3,180,000	15,000(くれない会入会金) × 67回生 212名分
銀行利息	377	500	普通預金利息
寄付金	124,000	0	
雑収入等	690,035	0	
維持会費	1,704,000	2,000,000	1,000 × 2,000名分
振込手数料として	0	200,000	100 × 2,000名分(維持会費分として)
合計	7,171,057	7,147,391	

支出の部

単位：円

項目	平成27年度決算額	予算額	備考
くれない会基金積立	800,000	800,000	
通信費	74,046	75,000	電話・葉書・切手
会報費	1,956,246	2,500,000	印刷、封入、発送費・封筒、伝票印刷(コンビニ振込用紙)
総会費	10,017	40,000	茶菓子・レクリエーション出演料
会議費	81,706	100,000	委員会(往復はがき代)・むらさき学生会費他
講習会レク費	32,928	50,000	講師お礼・交通費
慶弔費	10,000	30,000	お花代他
渉外費	39,316	50,000	中元・歳暮他
散華乙女追悼会	55,199	50,000	散華乙女費用(往復はがき代・茶菓子代)
近畿支部交流費	165,580	150,000	近畿支部出張費・近畿支部運営費補助
新卒関係費	210,139	210,000	高校3年卒業記念品
交通費	440,680	450,000	事務局
人件費	1,143,800	1,300,000	事務局
振込手数料	53,246	220,000	本・寄付等振込手数料・コンビニ振込手数料
予備費	177,526	100,000	
雑費	15,458	20,000	お茶・台所用品・紙コップ他
事務消耗品	83,391	80,000	文具・タックシール・印刷用紙代
インターネット	54,888	60,000	回線使用料
次期繰越金	1,766,891	862,391	
合計	7,171,057	7,147,391	

平成28年度 文化祭会計報告

収入の部

項目	金額
バザー売上金	
1日目	114,740
2日目	81,175
合計	195,915

支出の部

お手伝いの方のお菓子代	3,240
中等へのお礼	5,940
中高への活動助成金	30,000
食事(当日のお弁当代)	40,950
お茶代(ペットボトル)	3,744
合計	83,874

収入 - 支出 = 差引 112,041
 ※収益金 112,041円は、くれない会基金に繰り入れました。
 以上の通り報告致します。

平成 28 年 10 月 17 日
 会計 市川 恭子

武蔵野大学同窓会推薦入試の特色について

- くれない会会員の子、孫、兄弟姉妹、甥、姪の方が出願できます。
- くれない会会長からの推薦書が必要です。
- 面接と出願書類の総合評価で選抜します。

対象学部・学科	学業成績などの基準	受け入れ方針
グローバルビジネス学科	全体の評定平均値と英語資格検定試験の得点	同窓会推薦入試は、本学の建学の精神や学風を深く理解し共感する同窓会員の親族を対象としています。同窓会長の推薦をもって学力試験を免除し、調査書を主な資料として、面接および出願書類で選抜を行う入試制度です。主体性を持って多様な人々と学ぶ態度を評価し、建学の精神を理解した本学の伝統と学風を重んじる者を選抜します。
グローバルコミュニケーション学科	全体の評定平均値と英語の評定平均値	
日本語コミュニケーション学科、法学部、経済学部、文学部、人間科学部、教育学部、環境システム学科、建築デザイン学科	全体の評定平均値と英語・国語・数学の3教科の各評定平均値	
薬学部	全体の評定平均値と英語・数学・化学の各評定平均値	
看護学部	全体の評定平均値と英語・国語・数学・理科の各評定平均値	
数理工学科	全体の評定平均値と数学(数学Ⅲまで)の評定平均値	

*対象学部・学科および基準は今年度のものであり、参考としてご覧ください。

入試に関するお問い合わせ 入試センター ☎ 03-5530-7300
 事務取扱時間 ☉ 【月～金】 8:45～17:00

中学・高等学校受験者の優遇措置について

武蔵野女子学院中・高等学校を卒業された方々や、在学している生徒の三親等以内または本学幼稚園の卒園者本人、本学教職員の子どものうち、本中学・高等学校を第一志望と考えている方は必ず「入試広報部」までご連絡ください。受験の優遇措置について具体的にご説明させていただきます。また「入試広報部」では中学・高等学校の受験一般について、ご相談を承っております。どうぞお気軽にご来室ください。

入試に関するお問い合わせ
 入試広報部 ☎ ☎ 042-468-3377

Information

総会のお知らせ

日時 6月3日(土) 13:30 ~ 14:30

場所 7号館5階(A)(B)

議題 活動報告・活動予定・会計報告
予算・その他

総会後は同じく7号館5階(A)(B)にて茶話会を開きます。
お茶、お菓子をご用意致します。ご参加下さい。

● 茶話会終了後、第一体育館の見学を予定しております。

平成29年度 くれない会 教養講座

日程	講師	内容
6月19日(月) 13:30 ~ 15:30	岩田 桃子 (高校33回生) 草月流いけばな&花の教室 Style Peach 主宰	初夏のガラス アレンジメント
7月6日(木) 13:30 ~ 15:30	黒木 絵美 (元職員) ポーカリスト	楽しく歌って健康 に! ♪♫
11月20日(月) 13:30 ~ 15:30	平田有希子 (高校35回生) ハートクチュール主宰	ビーズチャーム アクセサリ

※最低人数3名に達しない時は中止になることもございます。
※お申し込みは2週間前までに電話・FAX・メールにてお願いします。
ご不明な点はくれない会までご一報ください。



写真イメージ

文化祭への おさそい

日時 9月30日(土) 11:15~16:00
10月1日(日) 10:00~16:00

場所 高校校舎

- ・中高文化祭「樹華祭」でバザーを開催しております。
- ・菊川三織子さん(日本美術員同人。高校13回生)の絵を展示販売致します。
- ・無料のお茶処も用意しておりますので、皆様お誘いの上、ぜひ母校に足をお運び下さい。なお、お手伝いも募集しております。

………… バザー用品のご寄付のお願い ……………

- ◆ 衣類(新品)・雑貨・食器・食品(賞味期限内のもの)・手芸品等々
- ◆ 夏休み以外一年中受け付けております。

くれない会

平成28年度 活動報告

1. 会報「くれない」第37号発行 4月25日付
2. 委員会 5月14日(土)
3. 総会 5月28日(土)
4. 近畿支部会 10月2日(日)
5. 樹華祭(バザー)参加10月8日(土)、9日(日)
6. 日帰りバス旅行 11月1日(火)
7. 散華乙女追悼会 12月2日(金)
8. 臨時委員会 1月28日(土)
9. 高校68回卒業生同窓会入会式2月20日(月)
10. くれない会教養講座 年3回開催
11. 「むらさき会」との会合 年2回開催
12. 母校行事に出席 中学・高校入学式、同慶節、雪頂忌、彼岸会、散華乙女追悼会、中学修了式・高校卒業式

平成29年度 活動予定

1. 会報「くれない」第38号
2. くれない会設立90周年記念号発行 4月25日付
3. 委員会 5月20日(土)
4. 総会 6月3日(土)
5. 近畿支部会 7月9日(日)
6. 樹華祭(バザー)参加 9月30日(土)、10月1日(日)
7. くれない会設立90周年記念祝賀会 11月11日(土)
8. 散華乙女追悼会 12月1日(金)
9. 高校69回卒業生同窓会入会式 2月19日(月)
10. くれない会教養講座 年3回開催
11. 「むらさき会」との会合 年2回開催
12. 母校行事に出席 中学・高校入学式、同慶節、雪頂忌、彼岸会、散華乙女追悼会、中学修了式・高校卒業式

個人情報取り扱いについて

くれない会におきましては、個人情報を会員以外には、お知らせしておりません。
又、問い合わせ等は、相手先確認了承の上、対処しております。
名簿等発送するときは、責任者・幹事の方へ適切な対応をしております。

武蔵野女子学院同窓会 くれない会 開室 月・木 午後1時~4時
〒202-8585 西東京市新町1-1-20 TEL・FAX 042-468-3161
E-mail kurenai@musashino-u.ac.jp

武蔵野女子学院 くれない会 検索 ※HPは随時更新予定です。ぜひご覧ください。

連絡先

発売中

『あの日をわすれないために』

武蔵野女子学院生の戦争証言集

武蔵野女子学院同窓会くれない会編
四六版 定価 一五〇〇円



戦争の悲劇を忘れないために、当時の学院生の貴重な証言を集めた冊子を販売しております。好評発売中ですので是非お読み下さい。

ご寄付のお願い

くれない会運営の為に、皆様のご寄付をお願いいたします。

払込取扱票		通常払込料金 加入者負担
02	0015005	65957
同窓会くれない会		
【寄付・本専用】		
本代 @ 1500円 ×	冊数	円
送料 (一律500円) 2冊まで (郵送希望者のみ)		円
ご寄付		円
合計 (ご記入ください)		円
337303	見本	

お申込み用紙

赤い払込取扱票に、『あの日をわすれないために』(一五〇〇円)の冊数と本代、郵送を希望される方は、送料を、一律五〇〇円(二冊まで)ご記入下さい。又、くれない会にご寄付くださいます方は、金額を記入の上、合計金額を必ず明記して郵便局にてお振込みをお願いします。くれない会事務局にて直接販売もしております。(委員会・総会・文化祭バザーにおいても販売いたします。)

尚、紀伊國屋書店(新宿本店、新宿南店、横浜店、吉祥寺東急店)でも販売しております。(この場合は別途消費税がかかります。)その他ご不明な点に關しましては、くれない会までお問い合わせ下さい。

維持会費納入のお願い コンビニ・ゆうちょ銀行払い継続

今年のコンビニ払いは、一・二・三件で、ゆうちょ払いよりも多く納入いただきました。コンビニ・ゆうちょ合わせて二一九〇件あり、昨年より五〇〇件増でした。いつでも簡単におさめられるコンビニ払いを今年も継続しましたので、引き続きくれない会維持のためにご協力をお願いいたします。

コンビニ払いの納付期限は、9月25日になっておりますが、ゆうちょ銀行では通年この払込用紙が使用できます。

維持会費納入用

コンビニ又はゆうちょ銀行払い用紙 見本

払込取扱票		通常払込料金 加入者負担
02	123456	1100
武蔵野女子学院同窓会 くれない会		
001 会員様名十様		
見本		